

令和6年度
第1回
公開実力テスト
小5
社会

(タイプ01)

注意

1. この用紙は、先生の合図があるまで、開いてはいけません。
2. 問題は6ページあります。どの問題から始めてもかまいません。
3. 時間は20分です。
4. 先生の指示に従って、解答用紙の氏名欄に氏名を記入しなさい。また、その横の欄に氏名シールを貼るか、ない場合は指定の番号を記入しなさい。
5. 答えは、別紙の解答用紙に、はっきりとていねいに書きなさい。
6. 「やめ」の合図があったら、筆記用具をすぐに置きなさい。

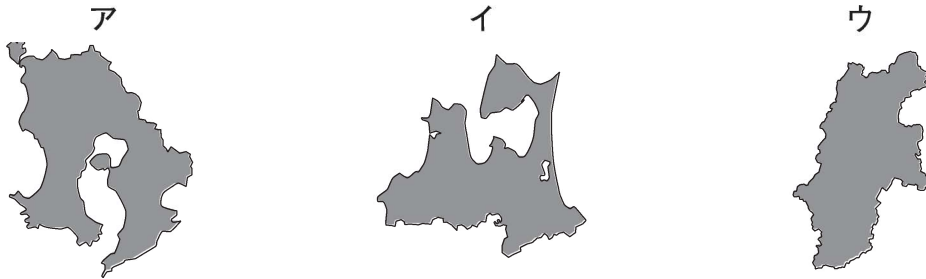


問題作成：Z 会
秀英予備校
© (禁複製)

1 都道府県について、あとの問いに答えなさい。

(1) 次の①～③の説明にあてはまる県の名前を書きなさい。また、①～③の説明にあてはまる県の形として正しいものを、下のア～ウからそれぞれ1つずつ選び、記号で答えなさい。

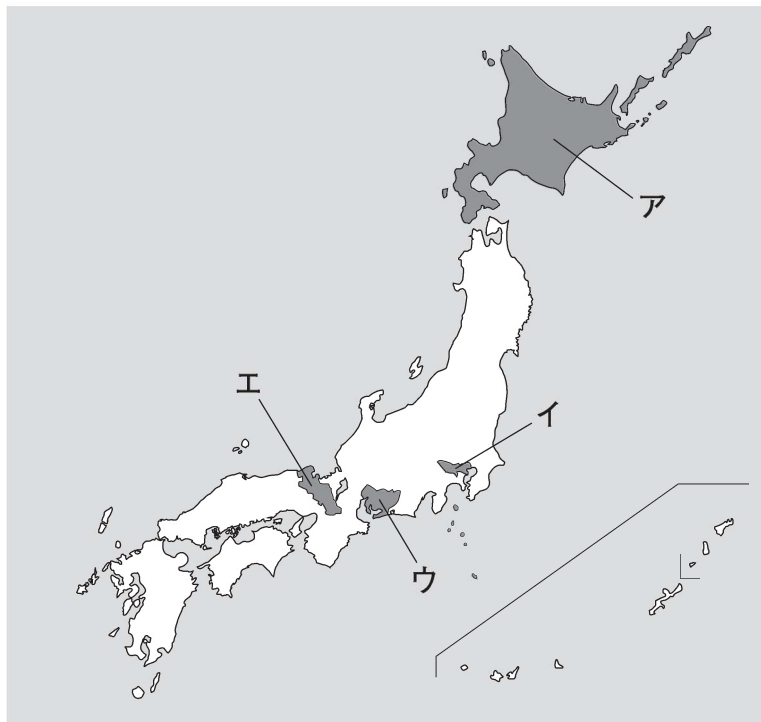
- ① 本州の中で最も北に位置する。県庁所在地では、「ねぶた」とよばれる巨大な人形を乗せた山車で有名な祭りが行われる。
- ② 県の名前の中に、動物の漢字がある。この県の昔の名前がついている「さつまいも」のさばいがさかんである。
- ③ 海に面していない。日本の都道府県の中で、最も多くの都道府県ととなり合っている。



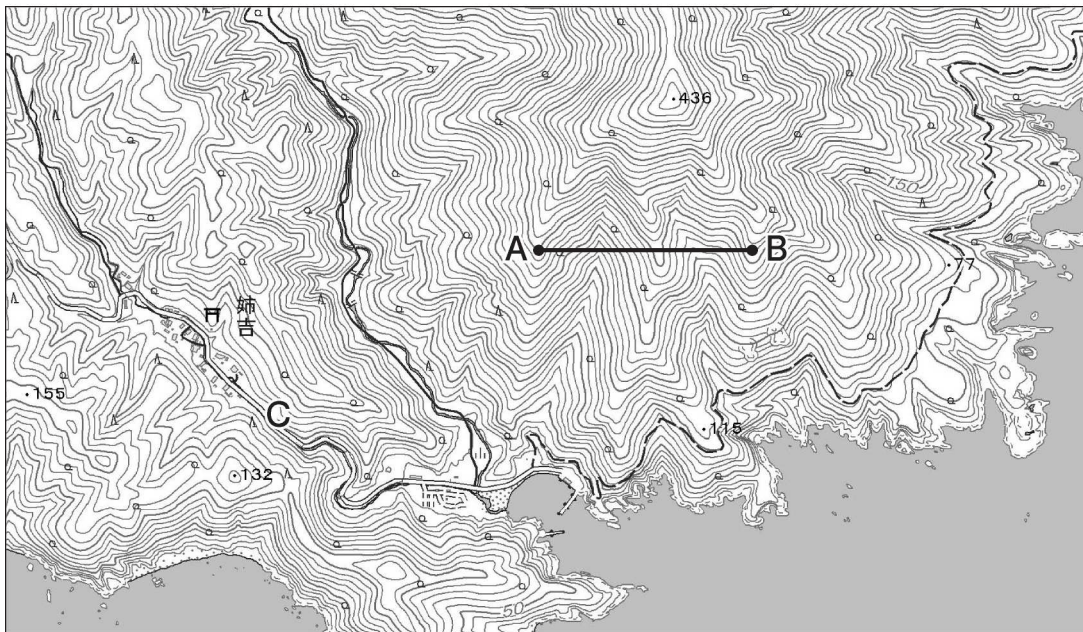
※県の一部の範囲は省いています。

(2) 次の①～③で説明している「都」「道」「府」の位置として正しいものを、下の地図中のア～エからそれぞれ1つずつ選び、記号で答えなさい。

- ① 日本でただ1つの「都」であり、政治・経済の中心地である。
- ② 日本でただ1つの「道」であり、広大な農地での農作物の生産がさかんである。
- ③ 日本で2つある「府」のうちの1つであり、1000年以上にわたって都が置かれていた府庁所在地の都市には、国の内外から多くの観光客がおとずれる。

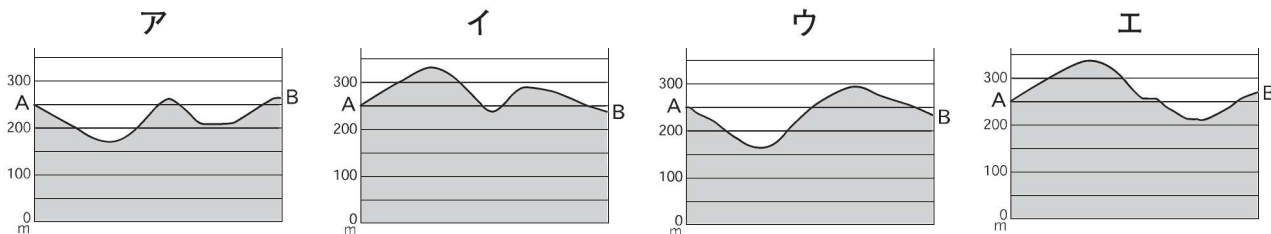


- 3 ^{しゅうた} 秀太さんと ^{ちいぎ ちようさ} 英子さんは、岩手県の次の地図の地域を調査しました。これについて、あとの問いに答えなさい。

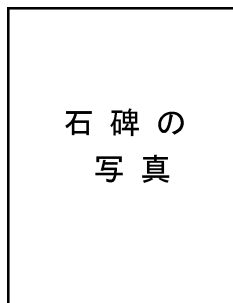


電子地形図 25000 (国土地理院) を加工・^{かくだい} 拡大して作成

- (1) 秀太さんは、地図中の A と B を結ぶ線の場所の ^{だんめんず} 断面図をかきました。この断面図として最も ^{てきせつ} 適切なものを、次のア～エから 1 つ選び、記号で答えなさい。



- (2) 英子さんは、地図中の C の場所で、次の石碑 (文をほりつけた石) を見つけ、後日これについて調べて、下の文章を書きました。文章中の (①), (②) にあてはまる語句をそれぞれ書きなさい。



〔石碑に書いてある文 (一部のみ)〕
^{さいがい} 災害をもたらした ^{おおつなみ} 大津波を思い出せ。
 ここから下に家を建てるな。
 ※わかりやすく書き直しています。

この石碑は、昭和時代に ^{じしん} 地震が起こったとき、その場所まで津波がおし寄せて大きな被害が出たことを後世に伝え、その地点から下に (①) を建てないようにいましめたものです。2011 年 (平成 23 年) に東北地方の太平洋沖で地震が起こったとき、(②) とよばれる大災害が起こりましたが、この地区では教訓が生かされ、津波による建物の被害がありませんでした。

(3) 地図中のCの場所にあるような石碑を、自然災害伝承碑しぜんさいがいでんしょうひとよびます。Cの場所にかいてある地図記号として正しいものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。



(4) 秀太さんと英子さんは、その後、災害についての学習を進め、災害を防ぐための対策たいさくをカードにまとめました。次のカードA～Cにあてはまる写真を、下のア～ウからそれぞれ1つずつ選び、記号で答えなさい。

カードA

多くの建物で、地震が起
こってもくずれ落ちないよ
うに、耐震工事たいしんが進められ
ている。

カードB

津波にのみこまれないよう
に、一時的にひなんするた
めの高い建物がつくられて
いる。

カードC

津波が陸上におし寄せると
を防ぐための、高い人工の
堤つつみがつくられている。

ア

津波ひな
んタワー
の写真

イ

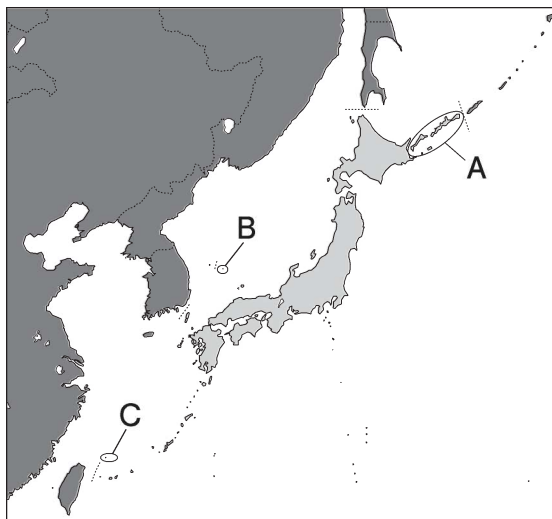
建物の柱と柱の
間に太い鉄きん
の柱をななめ
にとりつけた写真

ウ

防潮堤ぼうちやうていの写真

4 日本の国土と地形・気候について、あとの問いに答えなさい。

- (1) 次の地図中のA～Cは、日本固有の領土^{りょうど}ですが、ほかの国が不法に占領^{せんりょう}したり、自国の領土^{しゅちりょう}であると主張したりしています。これらについて、①、②の問いに答えなさい。



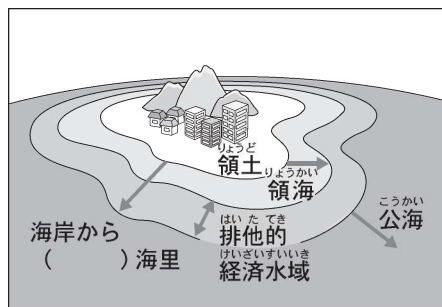
- ① Aの中には、日本の北のはしの地点がある島があります。その島の名前を、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

ア 択捉島^{えとろふとう} イ 国後島^{くなしりとう} ウ 沖ノ鳥島^{おきのとりしま} エ 南鳥島^{みなみとりしま}

- ② Bを不法に占領している国と、Cを自国の領土であると主張している国の名前をそれぞれ書きなさい。ただし、日本と国交を結んでいる国の名前を書くこと。

- (2) 排他的経済水域^{はいたてきけいすいすい}について説明した次の文章と図を見て、文章と図の()に共通してあてはまる数字を書きなさい。

海岸から()海里(約370km)の範囲で、かつ領海の外の水域を、排他的経済水域という。この水域では、沿岸の国^{えんがん}だけに、天然資源の開発がみとめられている。



(3) 次の日本地図を見て、①、②の問いに答えなさい。



① 地図中のA、Bにあてはまる地名の組み合わせとして正しいものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア A - 越後山脈^{えちごさんみやく} B - 関東平野
 イ A - 越後山脈 B - 濃尾平野^{のうび}
 ウ A - 奥羽山脈^{おう} B - 関東平野
 エ A - 奥羽山脈 B - 濃尾平野

② 地図中のCの地点の月別平均気温・降水量^{へいきん こうすいりょう}として正しいものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

